

動物細胞発現系を用いた 高難度タンパク質の生産と精製

[技術の概要]

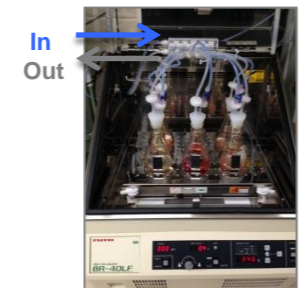
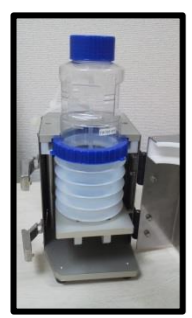
☆高コスト、低収率、しかし高品質の創薬関連ターゲット生産には最適な動物細胞発現系を、豊富なノウハウでパイプライン化！

支援メニュー

- ・分泌タンパク質や膜タンパク質などの動物細胞を用いた発現支援^{1,2}
 - 安定発現株の樹立と高密度培養
 - 浮遊細胞を用いた一過性大量発現
- ・タグ抗体システムを活用した微量タンパク質の精製支援^{1,2}
- ・組換え抗体の大量発現と調製²
- ・独自樹立したHEK由来糖転移酵素変異株 (PDIS株シリーズ) で結晶化品質の糖タンパク質を生産^{1,2}

支援に供する設備

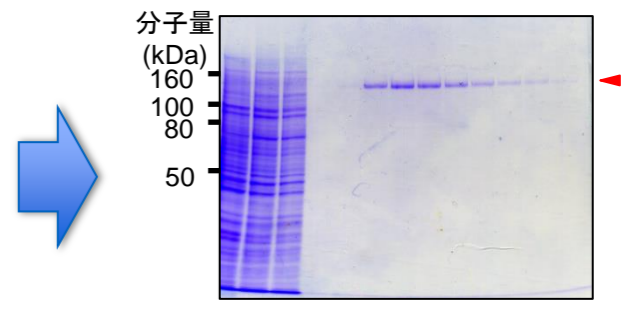
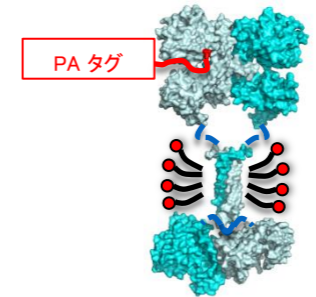
- ・高密度培養装置(付着系)
- ・振盪培養装置(浮遊系)



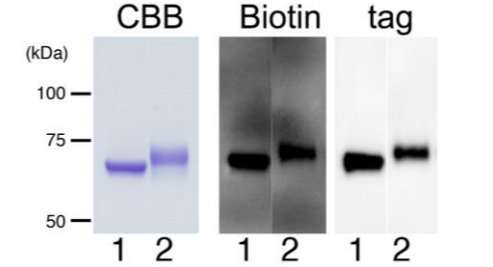
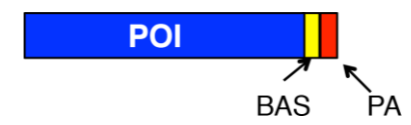
- ・相互作用解析装置 (Biacore、Octet、ITC)

[技術の利用例]

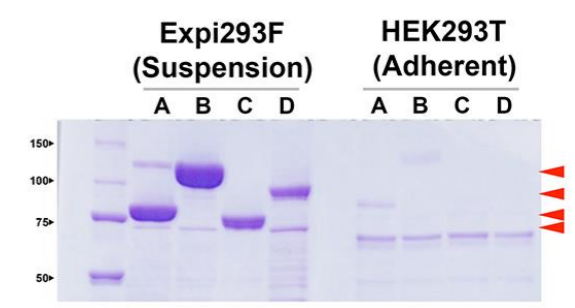
- ・1回膜貫通型タンパク質を動物細胞に発現させ、抗体カラムのみで高純度に精製



- ・ビオチン化タンパク質を動物細胞で迅速生産



- ・浮遊系の一過性発現で受容体断片の生産量を10倍に！



...and many more applications!

連絡先

- [所属] 1. 横浜市立大学大学院生命医科学研究科
- 2. 大阪大学蛋白質研究所

[名前] 禾 晃和¹、高木 淳一²

[E-mail] nogi@tsurumi.yokohama-cu.ac.jp
takagi@protein.osaka-u.ac.jp